大会招集

１．名称　奈良県建築労働協同組合 第78回定期大会
２．日時　令和８年11月15日(日)・午前９時
３．場所　組合本部会館

全奈良県建築ニュース

発行所
奈良県建築労働協同組合
橿原市小綱町9番8号
電話（0744）22-5115（代）
FAX　22-9111
発行人　本部執行委員会
http://www.narakenchiku.com
access-mail@narakenchiku.com

皆さんのお力添えによって

組合をさらに強固なものに

10月末組織数は2063名となり、前月より１名の増勢！
９～１０月の組織拡大月間中の新規加入者は17名。

拡大目標97名は到達できませんでしたが、
今年度の新規加入者は82名となりました。
各支部の工夫を凝らした拡大運動と仲間一人
ひとりの努力によって得られた成果です。
組織拡大運動にご協力ありがとうございました。

新規加入者目標達成支部

新規加入者拡大目標		
	目標(名)	新加入者(名)
郡　山	1	1
天　理	4	5
北　葛	１５	１６
宇　陀	4	8
橿　原	２５	２８
菟田野	1	2

各支部では新規加入者目標を打ち立て、この１年間（Ｒ７年11月～Ｒ８年10月）奮闘してきました。その目標を達成した支部は郡山支部はじめ６支部となりました。

拡大運動の推進には未加入者の掘り起こしが欠かせません。そのためには仲間の横のつながりと協力が大きなカギを握っています。拡大運動は支部役員だけでなく、仲間全員が組織拡大強化の重要性を認識して取り組む必要があります。

現場等で未加入者がいれば「組合の仲間に入らへんか」「未加入者を紹介して」と、ひと声お掛けください。そして、今後も仲間のつながりを最大限に活かし、現場での加入促進を粘り強く展開していきましょう。

熊本地震における応急仮設木造住宅建設に従事しました
一日でも早い復旧・復興を願います

９月20日に熊本県八代市にある植柳上応急仮設団地建設の応援に11時間をかけて現地入りしました。奈良建築組合のＬＩＮＥで仮設住宅の大工募集を知り、募集にはＣＣＵＳ登録が必須とのことでしたが、以前から所持していた建設キャリアアップシステムのレベルを上げたばかりでしたのでタイミングよく応募することができました。

宿泊場所は全建総連が事前に手配されており、往復交通費やＣＣＵＳレベルに応じた日当は事前に組合から説明がありました。現地に入ると屋根の上にブルーシートを覆っている住宅や倒壊・半倒壊している建物が多数見受けられ、手付かずの状態で先の見通せない状況です。

作業内容は全国から集まった組合員を束ねる監督指示の下、一日でも早く引渡しが出来るように急ピッチで大工工事を進めてきました。奈良建築組合からは現場は異なりましたが、香芝支部の谷口青年部長も参加してくれていましたが、まだまだ人手が足りず自分の担当現場も含めて工期延長の現場があり引続きの協力依頼がありました。


内装仕事に奮闘する中田さん

日本全国どこでも災害のリスクはあり、この様な経験をしておけば今後必ず役に立つと思いますので皆さんぜひ参加協力してみてください。私は主に町場での大工仕事をしているのでＣＣＵＳを使うことがありませんでしたが今回はじめて役に立ちました。

（五條支部／前青年部議長　中田米晃記）


応急仮設木造住宅建設現場の全景

関西地協・第66回定期大会
建設労働者の賃金・労働条件改善をめざして

10月9日にエル大阪において、関西地協第66回定期大会が開催され組合本部より３名が参加しました。公共工事設計労務単価が14年連続の引き上げとなりました。全国全職種平均では4.5％引き上げられ２５，８３４円となりました。これは全建総連各組合での要求運動、国・業界団体による現場従事者の処遇改善策推進等により建設労働者の賃金水準は増加傾向が続いてきましたが、まだまだ現場従事者の大幅な賃上げには至っていません。

第三次・担い手３法が全面施行され、「労務費に関する基準」を著しく下回る見積り・契約が禁止され、建設Ｇメン等を中心とした調査・指導・監督等が開始されることとなり、発注者に対しても勧告が行われ、適正な賃金の支払いの基準については国交省が「ＣＣＵＳレベル別年収」を改定したが、町場・住宅現場を含めたＣＣＵＳの普及促進・就業履歴蓄積・能力評価（レベル判定）が重要であり取組み強化を一層進めていきます。

関西地方協議会では現場労働者の賃金・労働条件の改善と向上に向け、大手ゼネコンと住宅企業に対する（大和ハウス・積水ハウス・住友林業・大林組・大成建設・清水建設・長谷工・奥村組）要請運動を起こしました。「建設労働者・職人の賃金確保、労働条件に関する要請書」を各社に文書要請。賃金確保要求や建設業法の遵守、不払い時の対応、手間請け職人や一人親方の労働者性の判断、アスベスト対策と救済、労災隠しの根絶などを要請項目に挙げ訴えました。

賃金相場に大きな影響を持つ大手ゼネコン・住宅企業交渉では、建設従事者から現場実態・改善要求などの声を集約し、現場の厳しい実態を切実に訴え改善を求め続けることで、企業側の対応に改善が図られているのは確かで今後も継続していきます。

関西各地から50名の建築職人仲間が参集し、仲間の仕事と暮らしを守る組合活動を活性化し大幅な賃上げや法定福利費の確保。ＣＣＵＳ推進などを通じた建設技能労働者の処遇改善の運動など、この一年間を総括し、運動のさらなる前進と組織拡大、団結の強化に向けてどう取り組んでいくか等の運動方針案を討議しました。

関西地協各組合がより綿密に連携を深め、より緻密な行動を実践し組合員同士がより親密な関係を築き、時代に即した新しい組合組織を創っていくことを決意し、大会参加者の強い気持ちによって提案採択され66回大会を終了しました。

（組合本部　能城記）



関西地協の運動前進に向けてガンバロウ！

ビバホーム橿原店で第4弾の朝宣伝
地道な活動で仲間増やしに奮闘

春から実践してきた朝宣伝行動も最後の4回目となり、10月9日（金）の朝7時30分から9時までビバホーム橿原店において、桜井支部の笠谷支部長さん、北浦さん、橿原支部の浅岡支部長さん、瀬川さん、花岡さん、森本さん、そして本部の安田副委員長、松田、中西が参加して朝宣伝行動を実施しました。


来店した建築職人さんに声掛けをして説明

建築資材を購入するために来店された建築　職人約40人に声を掛け、「建築組合です。労災や健康保険を取り扱っています。ぜひ組合加入」と組合パンフやティッシュを手渡しました。

建築組合を知ってもらう上では小さなきっかけかも知れませんが、行動を積み重ねていくことで今後の大きな成果に繋がると信じています。宣伝物を現場等で使用してもらうことによって組合の名が広まれば良いなとも思います。

各店舗を巡回する形で各支部役員さんの連帯と協力によりまして、4回の朝宣伝で約200名の建築職人へPRができました。即、加入につながることはありませんが、未加入者への啓発を図る意味では良かったのではないかと考えます。

（本部書記　中西記）



桜井と橿原支部の役員さんが連帯協力

香芝支部

秋の組織拡大行動

雨が続くこの頃でしたが14日の月曜日は良い天気となり、私と副支部長2名を乗せ拡大グッズを手に南回りに出発しました。東の旧団地との間で田んぼばかりの所が10区画と8区画程の造成地になりメーカーの旗が旗めいていました。これから工事が始まれば職人さんにも会えそうでした。

東方面では15区画程で殆ど入居済みでしたが、外構工事と隣はクロス屋さんが作業中でしたので「香芝の建築組合ですが何か困ったことは有りませんか。知人でも本人でもと」パンフレットと本部支給のタオルを渡しながら話しをしました。組合員の事務所兼作業場にも寄りポスター張替えをお願いし、行きつけのガソリンスタンドでも同様にお礼にタオルを手渡し新規加入者に繋がる様願いました。

北方面では空き地を6区画に分けて基礎作業中の人影が見えましたが、道路が狭く駐車出来ず西に向かいましたが、この方面は40年前の開発地が3ヶ所ほどあるが既に立ち込めており、塗装替え程度の足場が掛かった所が見えましたが、職人さんはおらず二上方面に戻る事になりました。

今回も沢山の造成地があり今後の出会いを期待して15時半には事務所に着きました。今日来れなかった班長さんらには拡大グッズを渡して其々での活動をお願いすることになりました。

（支部長　和田全示記）


現場訪問をして組合ＰＲ

LINE 公式アカウント
友だち募集中
@713sdfic
友だち登録でお得な情報をGET!
LINE

組合内事業所でも重大災害が多発しています。
スレート屋根、梁からの転落事故が連続。

保護帽や安全帯着用・足場の設置などを順守し、安全作業に従事してください。

元請現場で労働者を１人でも雇用している事業主は、一括有期労災に加入を！

下請の職人がケガした場合にも、事業主の責任となります。

費用徴収制度

（1）労災保険に加入せずに、労働者が労働災害を発生した場合、ケガが治ゆするまでの治療費や休業補償等については一切補償しなければなりません。
なお、労働災害後に労災保険に加入した場合には、災害に遭われた労働者やその遺族には労災保険は給付されます。
ただ、「事業主」に対しては、“給付された金額の１００％又は４０％を徴収される厳しい罰則”があります。

（2）事業主の故意又は重大な過失によって発生した業務災害で保険給付を行った場合には、事業主の注意を促すため、その保険給付に要した費用の一部を事業主から徴収することとなっています。
この場合、保険給付額の３０％が費用徴収となります。
※費用徴収の対象となるのは、休業補償給付･障害補償給付・遺族補償給付・傷病補償年金・葬祭料のうち療養開始後３年間に支給されるもの。

重大事故や死亡災害が発生してから労災保険に加入しておけば良かった、安全衛生管理や墜転落防止対策を徹底しておけば良かったでは遅すぎます。
一事業主の力ではとても対処することは出来ません。

組合員さん限定！ コーナンPRO

コーナンＰＲＯと建築組合の提携がスタート。
近畿二府四県で３％割引

「三条大路店・香芝店・西大和店に加え、桜井店がオープン」

お買い物の際、レジで組合カードを提示することで、３％の割引が受けられるようになりました。現金&クレジットカードどちらも可。

早朝から営業していることで、プロ向けの住宅建材・用品を専門に扱う同店は１２０店舗が営業していますが、今回の奈良県建築組合との業務提携で３％の割引が受けられるのは関西エリアの店舗となります。

提携店舗は、近畿２府４県のコーナンＰＲＯ･ＷＯＲＫ＆ＴＯＯＬ全店となりますが、「ホームセンターコーナン」及び「コーナンドイト」店舗は対象外ですのでご注意ください。



※組合カードは各支部を通じてお渡しさせて頂いています。



「合格祝い金」＆「資格取得報奨金制度」交付申請を忘れずに！

全建総連の「資格取得報奨金制度」

◎支給条件（支給対象者）
※受検（験）及び受講時、支給時に組合員であること。
※資格取得日が平成３０年４月１日以降で、新規に資格取得された方。

◎対象資格と支給金額

区分１　１０，０００円
一級建築士、設備設計建築士、構造設計建築士、一級施工管理技士、一級技能士、第一種電気工事士、電気主任技術者（一、二種）、電気通信主任技術者、給水装置工事主任技術者、登録基幹技能者

区分２　５，０００円
二級建築士、木造建築士、二級施工管理技士、二級技能士、第二種電気工事士、電気主任技術者（三種）、電気通信工事担任者、職業訓練指導員免許

組合の「合格祝い金」

◎対象資格　技能検定合格者ならびに技能講習（作業主任者）修了者
◎助成金額　３，０００円
◎交付対象者　組合加入後に資格取得、かつH24 年３月１日以降に合格（修了）された方
◎共通した書類と提出方法
・申請書　申請書はＦＡＸにて送付させて頂きます。
・添付書類　資格取得を証明する書類（合格証書、合格通知書、資格証明書、修了証の写し、認印）
・身分証明　運転免許証など
・提出方法　組合本部までご持参または郵送して下さい。
◎支給方法　組合本部窓口にて支給
（例）２級技能士合格の場合、組合３千円・全建総連５千円　計８千円
作業主任者修了の場合、組合３千円　計３千円

組合員 2,063名 支部組織人員（令和8年10月20日現在）

奈　良	110
生　駒	169
山　添	27
都　祁	10
郡　山	48
斑　鳩	39
天　理	153
東宇陀	14
田原本	63
北　葛	283
桜　井	119
香　芝	92
宇　陀	122
橿　原	459
菟田野	42
東吉野	18
御　所	76
吉　野	49
中吉野	52
五　条	86
川　上	10
西吉野	5
天　川	2
十津川	12
下北山	3
合　計	2063

『先月より１名増』

ようこそ組合の仲間へ

令和８年９月新加入（敬称略）

支部	氏名	年令	職種	紹介者
宇陀	大野　智也	31	大工	角林小夜子
宇陀	尾関　大翔	24	大工	角林小夜子
橿原	アジ プラステイヨ	25	とび工	平原　大輔

令和８年10月新加入（敬称略）

支部	氏名	年令	職種	紹介者
北葛	菊川　和也	47	看板工事	米田　善之
北葛	北條伸汰郎	17	防水	若森　亮成
北葛	松本羅生時	16	防水	若森　亮成
宇陀	山口　準貴	32	大工	角林小夜子
橿原	二宮　啓太	53	型枠大工	近澤　泉
橿原	蛭町　拓也	31	鉄骨工	西岡　利倫
橿原	吉岡　拓美	29	サイディング	駒井　大暉
菟田野	安井　一哉	31	石工	梅崎　雅嗣

心からご冥福をお祈りいたします

令和８年９月死亡
香芝支部　鎌田　義郎氏　大工（93歳）
令和８年10月死亡
中吉野支部　梅本　明氏　自動ドア施工（72歳）

今月の労災事故件数

（令和８年９月21日～令和８年10月20日まで）
一人親方５件／一括有期２件

項目	一人親方	一括有期		合計
		職人	業主	
1. 墜落・転落	2	1	0	3
2. 転倒	0	0	0	0
3. 飛来・落下	0	0	0	0
4. 電動工具	1	0	1	2
5. 切れ・擦れ	1	0	0	1
6. 踏み抜き	0	0	0	0
7. 破壊・倒壊	0	0	0	0
8. 動作の反動・無理な動作	1	0	0	1
9. 交通事故	0	0	0	0
10. その他（激突・感電等）	0	0	0	0
合　計	5	1	1	7

情報コーナー

各種試験・技能講習のご案内

奈良県労働基準協会や建災防奈良県支部では各種技能講習会をおこなっています。
※（組本）は組合本部が会場

◎奈良県労働基準協会主催
問合せ先　０７４２－３６－２０４０

○玉掛け技能講習
学科　11月24日～25日（組本）　実技　11月27日
学科　12月14日～15日（組本）　実技　12月16日

○有機溶剤作業主任者技能講習
学科　11月26日～27日

○建築物石綿含有建材調査者講習
学科　11月17日～18日

○フルハーネス型安全帯使用特別教育
学科　12月3日

◎建設業労働災害防止協会主催
問合せ先　０７４２－２２－３３４５

○石綿作業主任者技能講習
学科　R９年1月19日～20日

○フルハーネス型安全帯使用特別教育
学科　11月19日

申込みは労働基準協会並びに建災防奈良県支部までお問合せ下さい。
基準協会や建災防ホームページでも確認できます。

奈良建築青協

37名が参加したボーリング大会

９月20日（日）に大和郡山のトドロキボール店にて青年部ボーリング大会が開催されました。ボーリング大会は３年振りの開催となりました。



家族や仲間の笑顔がはじけています

普段から仲のいい青年部員やその家族、未加入者を含めて各支部から集まった参加者は総勢37名となりました。今回の人数は少なくなりましたが賑やかなボーリング大会となりました。組合未加入者の方には組合を知ってもらう良い機会になりました。

朝10時開始となり10分間の練習投球を終えて２ゲームを実施して会場は大盛り上がりでした。２ゲームトータル点数で順位を決め、増田議長が発表した順位の順に景品を渡しました。順位とは別に議長賞・副議長賞を用意し全体でジャンケンをして勝った人が景品を受け取りました。

家族サービスがモットーの青年部です。家族がもらって喜ぶ景品を集めています。今回の優勝者香芝支部のトモさんに。３５９ピン（２ゲーム）一投で一喜一憂できるボーリングは楽しく、皆さんの笑顔がとても良かったです。まだまだボーリング場に余裕がありますので、来年はさらに多くの参加者をめざして各支部青年部部長・部員一同、頑張ってまいります。

（本部書記　中西記）



37名の仲間や家族が正揃い

吉野支部

組織拡大＆防災パトロール

吉野支部では９月19日（土）に組織拡大防災パトロールを玉井副支部長と奥委員、丸谷委員の３名で実施しました。防災活動では吉野山金峯山寺社務所の屋根改修現場に立ち寄り足場の点検等行いました。吉野支部組合員の中には社寺や伝統的な建物に携わる職人さんも多くおられます。

現在の住宅や建築と違い特殊な技術が必要な修復の現場で、こういう技術の継承や職人の育成など今後どうなっていくんだろうなと思います。建築組合として取り組んでいかなければならないのかもしれませんね。

その後吉野支部管轄内を約１時間かけて巡回し、建築組合としての啓発活動と仕事の確保、建築に携わる未加入の職人さんに声が届くことを願いパトロールしました。

引き続き組合の存続を考えながら、地域に根差した地道な活動を続けていきたいと思います。

（支部長　南達人記）



金峯山寺社務所の屋根改修現場で足場の点検

CCUS（建設キャリアアップシステム）を登録されている方へ

下記15職種のCCUSレベル判定をご希望の方は組合本部までご連絡ください。尚、レベル判定はカードに登録済みの保有資格と就業日数によって判定され、条件を満たす方のみが対象となります。15職種の判定基準についてはＱＲコードにてご確認ください。

※令和11年３月31日のレベル判定申請分までは、就業日数起算点が建設業に関する資格取得年月日から令和６年３月31日までと令和６年３月31日以降のシステム利用日の合計となります。

レベル判定の申請を行える対象者

全建総連で対応している職種

全建総連 組合外の方 ＋ 全建総連の組合員

1.電気工事
2.橋梁
3.建設塗装
4.建築大工
5.圧接
6.タイル張り
7.硝子工事
8.住宅建築関連技能者

全建総連の組合員のみ

9.左官
10.防水施工
11.型枠
12.サッシ・カーテンウォール
13.保温保冷
14.海上起重
15.道路標識・路面標示

苑田野支部

まちづくりイベント「輝けうたの！」に参加

10月４日（日）早朝より会館周辺の草刈りを８名の仲間で、いつも以上に綺麗に清掃を実施しました。その後、奈良カエデの郷ひららで行われている「輝けうたの！」に手作り体験のカテゴリーで出店してきました。レーザー彫刻機を使用したシナベニヤ３㎜を板こんにゃくのように曲げることができます。各種小物の貯金箱や宝箱・日本地図のジグソーパズルなど多種多様にわたり作成準備を行いました。



支部会館周辺を仲間と一緒に草刈り

特に目玉になっていたのは恐竜模型で、展示品には幼い子供さんから参加しているパパやママまでもが興味深々に目を爛爛と輝かせていました。支部長さんと恐竜談義に華を咲かせていたのがとても楽しそうで心洗われました。

おかげ様で完売の運びとなり、きっと来年もバージョンアップの新製品が飛び出すと確信しました。とても有意義な参加となりました。

（副支部長田中正一郎記）



恐竜模型を前に参加協力された仲間の皆さん

